

阿賀っ子

NO.1 令和4年7月

阿賀中学校区小中一貫教育推進協議会

梅雨があつという間に終わり、夏本番がやってまいりました。子どもたちは新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策を行いながら、日々の活動に取り組んでおります。地域・保護者の皆様には、日頃より、阿賀中学校区（阿賀小学校・阿賀中学校）の教育推進にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。両校では、1学期を振り返り、学習および生活における成果や課題を分析し、今後の教育の推進に向けて、さらに取り組んでいるところです。

今年度も、「阿賀っ子」（阿賀中学校区小中一貫教育だより）を発行し、本中学校区での取組や児童生徒の活動の様子などについて、お知らせしていきます。

令和4年度阿賀中学校区小中一貫教育

目指す児童生徒像

主体的に学び、ともに伸びようとする児童生徒

研究主題

主体的に学び、ともに伸びようとする児童生徒の育成

～授業や生活における居場所づくりを通して～

授業づくり

対話の充実

生活づくり

自己肯定感

ICT機器の活用

思いやり・感謝・貢献

1学期の取組

5月31日（火）阿賀中学校1年1組の理科の授業、6月24日（金）阿賀小学校6年2組の体育科の授業を小中学校の教職員が参観し、その後研究協議を行ったり、大学教授に講話をしていただいたりしました。

研究授業（中学校・理科）



植物を観察して、観察結果をもとに植物を分類しました。植物の観察にタブレット端末の写真機能を活用しました。

自分の考えと友だちの考えを比べながら、話し合いを進めました。

研究授業（小学校・体育科）



ソフトバレーボールを行いました。チームの改善点を話し合い、課題克服に向けた練習に取り組みました。

自分たちで作戦を立てて試合を行いました。ホワイトボードやタブレット端末など活用してみんなで作戦を確認しました。

今後の予定

中1対象の学力補充（小→中）、小6対象の学力補充（中→小）・・・夏休み
合同あいさつ運動、陸上講習会、音楽鑑賞会、ソーラン講習会など・・・2学期

授業の研究協議や広島工業大学竹野教授による講話で、教職員の指導力向上に励んでいます。